



2017年4月6日

**「BMW Team Studie」が本年も「BMW M6 GT3」で  
スーパーGT 2017 に参戦。  
4年連続でBMWグループ・ジャパンがサポートを行なう。**

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、4月8日(土)に開幕するSUPER GT 2017に参戦する「BMW Team Studie」を、2014~2016年シーズンに引き続き、4年連続でコラボレーション・パートナーとしてのサポートを実施する。

2017年シーズンは、昨年同様に、BMWの高性能市販モデルである「BMW M6(エム・シックス)クーペ」をベースに開発された、モータースポーツの遺伝子を持つBMWのサブブランド「M」の名が冠された「BMW M6 GT3」で参戦する。チームのレギュラードライバーとして、BMWモータースポーツのワークス・ドライバーであるヨルグ・ミュラーと、ル・マン24時間耐久レースで優勝経験を持つ荒聖治が引き続き起用される。

サポート内容は、ドイツのBMWモータースポーツのワークス・ドライバーであるヨルグ・ミュラーの起用、BMWモータースポーツからの車体のカラーリング・デザインの提供、車両購入にあたってのビー・エム・ダブリュ・ジャパン・ファイナンス株式会社のファイナンス・サービスの提供、技術サポートの提供など多岐にわたり、自動車インポーターとして、引き続き包括的なカスタマー・レーシング・チームへのサポートとなる。

BMWグループは、一般社団法人「日本カー・オブ・ザ・イヤー」実行委員会主催の2016-2017日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、秀でたデザイン、ドライブ・フィールなどを、最も持つ乗用車に与えられる「エモーショナル部門賞」を受賞した最もコンパクトなBMW Mモデル「BMW M2(エム・ツー)クーペ」など、数多くのBMW Mモデルの販売を行なっているが、BMW Team Studie とのコラボレーションを通して、日本のモータースポーツ界におけるBMW Mブランドの存在感、価値をより一層高めていくとともに、モータースポーツを積極的にBMW M市販モデルのマーケティング活動に活用していくため、チームへのサポートを今シーズンも実施する。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、  
BMW カスタマー・インタラクション・センター: フリーダイヤル 0120-269-437 を  
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:  
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8025(企業広報)